

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者のADL低下による職員の介護負担の増加の為に施設内中心の生活スタイルになって来ていて、自立以外の利用者の外出支援が減少して来ている。又、食事形態もミキサー食が増加して来ている事で外食の機会も減少して来ている。	個々人の状態に合わせた外出支援を日常的に展開する事で、季節を肌で感じながら、活気ある日常生活を過ごす事で認知症の症状緩和に努めたい。	・職員会議を通じて刺激の有る生活が認知症の症状緩和に有効な事を確認する。 ・業務内容やシフトを見直して日常的な外出支援に割ける時間を捻出する。 ・介護職員の募集を継続して人員確保に努める。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。